

(一社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053)926-1562 FAX(053)925-6468  
 電子メールアドレス jimutyo@tenkenkyo.net ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>  
 編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦



## 「天竜川橋りょう」を走る天浜線車両

昭和15年建設の天竜川橋りょうは、天浜線の橋梁の中では最も長く(403m)、トラス橋の形式を採る唯一のものです。

連結している右の車両は、旧国鉄時代を懐かしんでもらうために、当時の配色であるオレンジと緑のツートンカラーでラッピングされています。

## CONTENTS

遠州の小京都 森町を訪ねて	2
ちょっとおすすめグルメ／かんとくさん	4
建設ギャラリー／最近のキーワード	5
マイファミリー／コーヒーブレイク	6

# 天浜線の旅 遠州の小京都

## 森町を訪ねて 第三回 遠州森駅周辺

広報委員 (有)飯島建設 飯島 雄一

### ▼はじめに

4月9日、森下広報委員と二人で遠州の小京都と呼ばれる森町をめざし出発。道中満開の桜を見ながらの男二人旅：絵になりませんか？

今回は、遠州森町駅を起点にして、駅周辺の見どころ取材してきました。

### ▼遠州森駅

11時頃遠州森駅に到着。駅員さんによると、この駅は昭和10年4月に天浜線で最も早く開業した駅なんだそうです。

当時の駅舎がほとんどそのまま残っており、上りプラットフォーム



遠州森駅本屋(登録有形文化財)

ムとともに国の有形文化財として登録されている貴重な施設とこのとびつくり。



プラットフォーム(登録有形文化財)



登録有形文化財のプレート

それから天浜線には39の駅があつて、遠州森駅は一日あたりの乗降客が約540人、天浜線で3番目に乗降客の多い駅なのだそうです。(二番多いのは掛川駅) 駅員さんに承諾をいただいて、駅舎周辺の写真を撮らせていただきました。開通当初は『遠江森』という駅名であつたそうです。



遠州森駅舎内

### ▼小國神社

次に、遠州森駅から車で15分くらいにある小國神社を訪ねました。古代の森と言われ、参道脇に樹齢数百年の杉が並び、ジャリ道を歩いて本殿に行きます。

創建ははつきりしませんが、555年頃からしく、そうだとすれば1,450年以上もの歴史ある神社です。ご祭神は、大國主命(おおくにぬしのみこと)で、「因幡の白うさぎ」でよく知られている

神様、赤裸にされたうさぎを助けられた心のやさしい神様です。秋篠宮ご夫妻が訪れたときの写真がありました。これは平成15年(2003年)に静岡県で行われた国民体育大会に御臨席された折りにお立ち寄りになったとのことです。



両端が上向きに反っている明神鳥居

### ▼大洞院

次に、小國神社から約1.7Km奥にある大洞院を訪ねました。大洞院は、別名清水次郎長の子分で有名な森の石松の墓がある寺です。墓は寺の敷地内ではなく、門前に建てられており、右には親分次郎長の碑が建っていました。昭和30年頃から石松の墓石を持って

いると『商売繁盛・勝負運強い』と風評が流れ、参拝者が墓石を削って持ち帰る人が多くあったそうです。

やがて、墓に書かれた文字もなくなり丈も低くなってしまい、これでは墓の意味がなくなってしまうと、有志が昭和52年に再建した



縁起ダルマを参拝



別名(森の石松)寺 大洞院



3代目石松の墓

**森の石松の墓**

石松の墓は従前、御影井戸付近にありましたが、昭和十八年現在地に移動されました。昭和三十年頃より墓荒らしとなく、石松の墓の石を削いでいると『商売繁盛』『勝負運強い』との風評が流れ、これのため墓参者によって墓が削られ始め、最近では墓に書かれた文字も削くなり丈も低くなり、これでは墓の意味が失われてしまうと、有志が再建を計画しましたところ、各地から多くの人たちの協賛、浄財が寄せられて再建されたものです。

(墓参者) 昭和52年、森の石松(とく)、森久  
(保存のため天啓院に保管してあります)  
昭和五十二年三月  
森の石松墓再建期成会

森の石松の墓再建の経緯

そうですが、この二代目の墓も盗まれてしまい、現在の墓は、昭和54年に建てられた三代目なんだそうです。

お寺で販売しているお守りには、初代石松の墓石のかけらが入っているらしく、密かな人気となっているようですので一度試してみてもいいでしょうか。

また屋外には、カヌーやマウンテンバイク、バーベキューなど、家族で楽しめる体験施設が備わっていて、当日もパターゴルフを楽しんでいる方がいました。

「山里の市」では、地元で採れた新鮮な野菜やお母さん達の手作りこんにやく・おはぎなどを販売、私もオネエサンの笑顔に釣られてつい竹の子を買ってしまいました。



森町体験の里「アクティ森」

▼アクティ森

最後に、遠州森駅から車で約15分のところにある森町体験の里アクティ森を訪ねました。

ここは、遠州の小京都と呼ばれる森町ならではの伝統工芸品の和紙すきや草木染め、陶芸などに親しめるとのこと。

▼最後に

今回は遠州森駅周辺を訪ねましたが、このほかにも天浜線には歴史ある文化財が豊富にあります。また沿線には日本の原風景がいっぱいあります。皆さんもたまにはゆつくりのんびりと、天浜線の旅に出てみませんか。



パターゴルフを楽しんでいる方もいました!



山里の市にて竹の子購入

ちよっ

# おすすめグルメ



## ◆こみちカフェ◆

今回は、天竜山東の国道152号線から小さな道に一本入ったところに、ひっそりと佇む「こみちカフェ」を紹介します。

こちらの店は、なんと築50年の古い教会をリノベーションして作られたようで、とてもびっくりしました。外観を見渡すと木のぬくもりが感じられ、とても可愛いらしく雰囲気の良さが光るオシャレなカフェであります。

ドアを開けて中に入るとスリッパに替えるスタイルとなっており、店内では女性店主が切り盛りしていて、こだわりのアンティークの家具や雑誌たちが並び、ゆつたりした空間と大きな黒板に描かれたメニューがとても印象的でした。また、外から窓に差し込む陽の光と窓の隙間から見える影の線が、とても気持ちよく感じました。

メニューでは、月毎に変わるランチメニューになっており、美しい料理とコーヒーが味わえます。小さなお子様でものびのびできる座敷席があり、赤ちゃんからご年配方まで幅広い年齢



広報委員 福田 匠

層にご利用いただいているようです。

今回紹介した「こみちカフェ」は、県外のお客様からも評判がよく、人気のあるお店です。天竜区山東にいらした時には、是非立ち寄ってみて下さい。



営業時間	11時～16時 (ランチは～15時)
定休日	日・月曜
席数	25席
住所	浜松市天竜区山東4326

## かんとくさん



浜松市 天竜土木整備事務所  
工事第2グループ  
栗田 恭太郎

いつもお世話になっております。私は平成30年4月より天竜土木整備事務所工事第2グループに配属となり、主に橋梁補修と舗装の修繕工事の発注・監督を担当しています。また、当グループでは(仮称)新々原田橋の建設工事を担当しており、佐久間町出身の人間として工事の進行を間近に感じる事ができてうれしく感じています。新人職員として自身の勉強不足を痛感する毎日ですが、天竜区にお住まいの方々の安心・安全な生活に少しでも貢献したいとの思いで、業務を行っています。人口減少が進む天竜区ですが、住民の方が安定した生活を送るためには建設業の方々の力が不可欠だと感じています。工事に携わる全ての方々が気持ちよく仕事ができるよう意識して業務に努めて参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

# 建設ギャラリー

**工事名称** 平成30年度一級河川気田川豪雨災害等緊急対策事業  
(局地豪雨等災害対策) 工事 (河床掘削工)

**工期** 平成30年9月14日 ~ 平成31年2月7日

**発注者** 静岡県浜松土木事務所 天竜支局

**施工業者** 株式会社渡辺兄弟工業

**工事箇所** 天竜区春野町豊岡地先

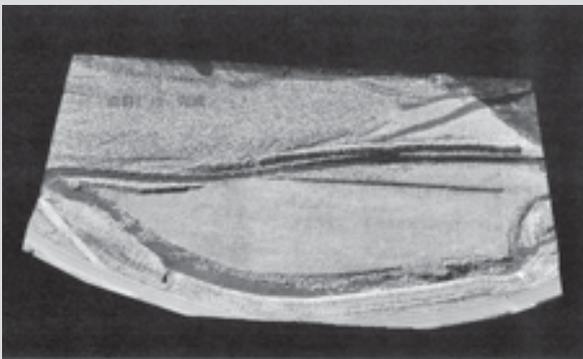
**工事概要** 河床掘削(ICT建設機械使用割合100%) $V=4,500\text{m}^3$   
土砂運搬 $V=4,480\text{m}^3$



ICT建機による自動制御施工

本工事は、気田川河川に堆積した土砂を取除く、河川の氾濫抑制対策工事です。起工測量では、UAVによる写真測量等により短時間で面的な3次元測量を活用し、設計図面を作成、施工土量を自動算出しました。掘削作業では3次元設計データ等によりICT建設機械を自動制御し施工を行いました。

建設機械自動制御の為、現場に丁張の設置が不要、出来形管理も3次元測量を活用し従来の管理表が不要となり円滑に作業が進みました。



点群データ完成



モニター

人手不足を背景に建設業でも女性の入職促進が叫ばれて久しい。2014年8月に国土交通省が日本建設業連合会(日建連)などと共同で策定した「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」には、現場のトイレ・更衣室の環境整備、女性登用を促すモデル工事、教育現場や学会と連携したPR活動などが盛り込まれ、官民一体で取り組みが進められてきた。

日建連のアンケート調査結果(18年6月発表)によると、会員企業の女性現場監督は1社当たり平均12人と前回調査(16年度)の6・4人からほぼ倍増。女性の技術系従業員数も平均35・2人から40・1人に増加した。行動計画による取り組みが功を奏し、一定の成果が得られたといえる。国交省は19年度、行動計画策定後の国民の動きを総括するとともに、有識者会議を立ち上げ新たな行動計画の検討に着手する。女性が働きやすい環境整備にさらに力を入れる考えだ。

あるトンネル工事現場で行われた女性技術者対象の見学会では質問が相次ぎ、対応する発注者や現場担当者は参加者の熱気や向上心、習得意欲に感心していた。「念願だったトンネル工事現場を見られて感動した。いつかトンネル工事に携わりたい」と話す参加者もいた。このパワーを生かさない手はない。

最近のキーワード  
「女性が活躍できる建設業」

こんにちは、Cafe de Clarkのまるです。  
天竜川にかかる横山橋の南側、大きな看板を目印に、東にちよつと上った古民家カフェに居ります。



Cafe de Clark  
まる

営業日には、毎日限定12食の「ダムカレー」をご用意いたしておりますのでどうぞ皆様是非足をお運びください。  
営業の確認は、090-1754-1874  
カフェデクラーク迄。

クラークはご主人様が愛した今は亡き犬のお名前。そしてカフェクラークは、縁側のある古民家カフェ。  
私達猫とヤギの親子がお出迎えます。  
週末11時から16時頃迄の営業で、緑豊かな景色と味わい深いコーヒーとでおもてなしをいたします。

我が家の紹介



龍川建設(株)  
今場 寿幸

我が家には、5歳の長男幸翔（ゆきと）と4歳の長女里穂（りほ）がいます。  
長男幸翔はお寿司が大好きで、好物は「まぐろ」。行きつけのスローでは7皿をたいらげ、今後の成長が楽しみでもあり、恐ろしいです。最近では私も小さいころからやっていた野球にちよつとずつ関心を持たせようと野球セット買い込みプレゼント。

5月からは新元号「令和」になり、5月末には現在妊娠中の妻が3人目を出産予定です。新しい時代に新たに家族も増え、私自身より一層家族を支え、家族に支えられながら子供の成長を見守っていかれたらと思います。

長女里穂は逆に体は小さいですが、俊敏性があり、足も速そうです。写真通りのおてんば娘で、喜怒哀楽がはつきりしていて負けず嫌い。こちらの方が運動に向いてるかなと思いつつ性格上続くかどうか心配です。もう少し大きくなったら運動をやらせてみたいなど思っており、楽しみです。  
バッチイングは楽しそうにやっています。走る時に膝が上がらず、まったくと言っていいほど俊敏性はありません。私も短距離が苦手だったので、遺伝ですかね。すいません。

建設業界の皆様へ

## 建退共への加入のおすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、221万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で241万件、1兆7,447億円の退職金をお支払いしています。(平成29年7月現在)

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

- 特長**
- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
  - ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
  - ◎掛金は全額非課税  
(掛金または必要経費に算入できます)
  - ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
  - ◎国からの財政上の支援  
(国の助成により掛金の一部が免除)

**こんなに有利**

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
30年	234万円	390万円
25年	195万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

●加入できる事業主  
建設業を営む事業主

●対象となる労働者  
建設業の現場で働く方

●掛金は一日310円  
(加入労働者ひとり)

お申込・お問合せ 独立行政法人勤労者退職金共済機構 建退共静岡県支部  
〒420-0857 静岡市葵区御幸町9-9 TEL.054-255-8846

建退共本部のホームページをぜひ、ごらん下さい

建退共

検索